



資料 6 – 2

# 地域医療支援センターイベントについて

神奈川県 健康医療局 保健医療部  
医療整備・人材課 人材確保グループ  
令和7年12月24日

## 1 地域医療支援センターのイベントについて

- キャリア形成卒前支援プランについて
- 実施しているイベント
  - ・ 県が実施しているイベント
  - ・ 県が共催・委託して実施しているイベント
  - ・ 県以外の団体が実施しているイベント

## 2 令和8年度のイベントについて

# 1 地域医療支援センターのイベントについて

# キャリア形成卒前支援プランについて

- 「キャリア形成プログラム運用指針」（令和3年12月1日一部改正）に基づき令和4年9月に「神奈川県キャリア形成卒前支援プラン」（以下、「卒前プラン」という。）を定めた。

神奈川県キャリア形成卒前支援プラン（医学部1年生～医学部6年生）

令和4年9月策定

## 各大学の教育カリキュラム

+

卒前支援プロジェクト ※ 県（神奈川県地域医療支援センター等）が実施

1年生

2年生

3年生

4年生

5年生

6年生

臨床研修

横浜市立大学  
地域枠 5～8名／年  
地域医療枠 25名／年

聖マリアンナ医科大学  
地域枠 5～7名／年

北里大学  
地域枠 5名／年

東海大学  
地域枠 5名／年

自治医科大学  
2～3名／年

### ①地域枠医学生へのガイダンス

（1年生）  
県内の医師の状況について  
（2年生）  
県内の医師偏在について

【場所】各大学  
【日程】4～9月  
【参加者】1、2年生

### ②病院見学会

#### 病院見学、医師との交流

【場所】県内の病院等  
【日程】8月  
【参加者】3、4年生

### ③地域枠医学生の交流会

#### ②の報告会等

【場所】各大学等  
【日程】9～10月  
【参加者】3、4年生

### ④地域医療を語る会

#### 地域医療や不足診療科等の意識啓発

【場所】県指定の場所  
【日程】1～3月  
【参加者】5、6年生

### ⑤進路面談

#### 指定診療科の選択、意見聴取等

【場所】各大学等  
【日程】6～8月  
【参加者】6年生

### ④地域医療を語る会

⑤進路面談  
※対象は6年生

# 1 – 1 高校生向け地域枠制度説明会

- 令和7年度入学者から、**地域枠制度における卒業後の従事地域が一定期間指定されること**に伴い、当該制度について理解を深めるとともに、新たなキャリア形成プログラムの魅力を発信するため、高校生とその保護者を対象に、県内4大学及び自治医大と合同で説明会を実施

日時	令和7年6月8日（日）13:00～16:00
会場	かながわ県民センター 2階ホール ※オンライン併用
対象者	高校1～3年生とその保護者
参加者数	111名（オンライン参加 31名）

プログラム内容	説明者
地域枠に関する制度説明	20分 保健医療人材担当課長
自治医大に関する制度説明	10分 保健医療人材担当課長
指定診療科に関する講演	20分 県CC
質疑応答	10分 県CC、県担当者
各大学説明（5大学）	各10分 各大学担当者
個別相談会	60分 各大学担当者、県担当者



# 1 – 1 地域枠医学生向けガイダンス

- 地域枠制度や神奈川県の医療の現状について知つてもらうため、県内4大学の地域枠医学生（1、2年生）を対象にガイダンスを実施

- ◆ 1年生 地域枠制度、キャリア形成支援について
- ◆ 2年生 神奈川県の医師偏在対策（キャリア形成プログラム）について

大学名	学年	日時	対象者数
横浜市立大学 (地域医療枠含む)	1年生	令和7年5月28日 (水) 17:15~17:45	33名
	2年生	令和7年5月28日 (水) 18:00~18:30	33名
東海大学	1年生	令和7年5月30日 (金) 16:45~17:15	4名
	2年生	令和7年5月30日 (金) 17:30~18:00	5名
北里大学	1年生	令和7年6月9日 (月) 17:00~17:30	5名
	2年生	令和7年6月9日 (月) 17:40~18:10	5名
聖マリアンナ医科大学	1年生	令和7年6月16日 (月) 17:30~18:00	7名
	2年生	令和7年6月16日 (月) 18:10~18:40	7名

# 1 – 1 病院見学会

- 早期から地域医療の現場を知ってもらうため、見学を希望する学生を対象に病院見学を実施



日時	学生の夏季休業期間（8月）において、各医療機関が指定する日時
会場	各医療機関
対象者	県内4大学の医学生（主に地域枠で入学した3、4年生）
内容	各医療機関において、2～3時間程度の見学を実施 (OPE見学、指導医によるオリエンテーション、研修医との座談、院内見学、病院概要説明、質疑応答など)

大学名	参加者数	主な見学先
北里大学	1名	
東海大学	5名	横浜南共済病院、菊名記念病院、聖隸横浜病院、 関東労災病院、相模原協同病院、藤沢市民病院、 平塚市民病院、足柄上病院、小田原市立病院
横浜市立大学	9名	
聖マリアンナ医科大学	1名	

※順不同

# 1 – 2 初期研修医セミナー

- 周産期医療に关心を持つ臨床研修医を対象に県内における産科医師の確保及び周産期医療への意識の涵養を目的として実施。

日時	令和7年11月1日（土）10:45～16:20
会場	AP横浜 ※オンライン併用
対象者	臨床研修医
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・医学生に対するセミナー (キャリアパスについて、地域枠の先輩医師からの講演)</li><li>・ハンズオンセミナー（現地参加のみ）</li></ul>

参加者	参加者数
研修医	38名

※右冊子は令和6年度実施のもの



# 1 – 2 臨床研修病院合同説明会

- 全国の医学生を臨床研修医として神奈川県内に誘導し、初期臨床研修医の確保及び県内への定着を図ることを目的として実施。

日時	令和8年2月頃に4日間
会場	オンライン開催
対象者	全国医学部学生
内容	・県内臨床研修病院PRのための説明会

参加者	参加者数
参加学生	延べ6,797名

※右ガイドブックは令和6年度実施のもの



# 1 - 2 がつり新生児セミナー

- 新生児医療に携わる若手医師の確保やモチベーション維持を目的として、新生児医療に興味のある医学生や臨床研修医を対象としたセミナー。

日時	令和7年11月1日（土）10:45～16:20
会場	※オンライン併用
対象者	全国医学部学生、研修医
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>医学生に対するセミナー (キャリアパスについて、地域枠の先輩医師からの講演)</li><li>ハンズオンセミナー（現地参加のみ）</li></ul>

参加者	参加者数
学生	9名
医師	51名

※右チラシは令和6年度実施のもの

※神奈川新生児連絡会主催

**2024年度  
第7回 がつり新生児セミナー in 神奈川**

**新生児を診れる医師になろう！**

新生児医療に興味がある初期研修医、医学生のための実践講義です。

- 今年も対面を行います！
- オンラインの講義では、新生児医療の実際、からフォローアップまで盛りだくさん！！
- ハンズオンセミナーとグループワークは、会場に来た方限定で参加できます！！
- ハンズオンセミナーでは、人工呼吸器・心エコー、新生児仮死の管理など実践的な内容を学べます！
- グループワークでは、チューターの先生らとワイワイにぎやかに、**ライフプランの設計**に役立つ情報も盛りだくさんです。

会場定員  
先着  
**40名**

会場：Zoom / 昭和大学横浜市北部病院  
対象：

- 医学生
- 卒後5年目までの医師
- 新生児医療に興味のある若手小児科医(年齢不問)

参加費：オンラインのみ：無料  
会場参加：医師 2,000円 学生 1,000円

【申込先】  
QRコード  
下記URLにアクセス  
[https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN\\_zuHbXiK3RHABhp\\_x1fhw](https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_zuHbXiK3RHABhp_x1fhw)もしくは左記のQRコードを読み込んで案内にしたがって2/21(金)までに申込ください  
事務局 昭和大学横浜市北部病院 村瀬正彦  
Email: mush-m@med.showa-u.ac.jp

2025  
2/23日  
10:00-17:30

共催:神奈川県健康医療局

# 1 – 2 地域枠医学生交流会

- 学生同士の連帯感や相互に研鑽する意識を高めるため、各大学内の地域枠医学生が学年の垣根なく交流できる交流会を実施

日時	下記のとおり
会場	各大学キャンパス内
対象者	県内4大学の地域枠医学生
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・医学生に対するセミナー (キャリアパスについて、地域枠の先輩医師からの講演)</li><li>・グループディスカッション</li></ul>



大学名	日時	参加者数
北里大学	令和7年7月2日 (水) 17:00~18:30	12名
聖マリアンナ医科大学	令和7年7月3日 (木) 17:30~19:00	12名
東海大学	令和7年7月9日 (水) 17:00~18:30	10名
横浜市立大学 (地域医療枠を含む)	令和7年7月10日 (木) 18:30~20:00	156名

# 1 – 2 神奈川の地域医療を語る会

- 県の地域医療の現状、特に県内の医師偏在（地域、診療科の偏在）の状況を認識してもらい、県内医療機関で従事するための意識の涵養を図る。

日時	令和7年10月23日（木）18:00～20:20
会場	AP横浜 ※オンライン併用
対象者	医学部学生
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>医学生に対するセミナー (キャリアパスについて、地域枠の先輩医師からの講演)</li><li>グループディスカッション</li></ul>

参加形態	参加者数
現地	12名
オンライン	12名

令和7年度神奈川県地域医療支援センターイベント事業

## 医師となるあなたへ

研修医が語る臨床研修の未来像  
～地域のフロントラインで働くということ～



参加費 無料

神奈川県では、県内大学出身者のキャリア形成を支援するため、「地域医療」をテーマに、将来地域医療を担う学生向けのイベントを行っています。

開催場所 ※現地開催のみ  
AP横浜  
〒220-0004  
神奈川県横浜市西区北幸2-6-1  
ONEST 横浜西口ビル 6F

QRコード

日時  
令和7年  
**10月23日** (木)  
18:00～20:20(受付開始17:20)

定員  
先着 100名  
締切：当日至  
(定員決まり次第終了)

お問い合わせ先

令和7年度神奈川県地域医療支援センターイベント業務運営事務局  
TEL 03-4565-6101  
MAIL d.yoshitomo@medical-principle.co.jp  
【平日（月～金）10:00～17:00（土曜・日曜・祝日を除く）】  
令和7年度神奈川県地域医療支援センターイベント業務運営会社  
株式会社メディカル・プリンシブル社が神奈川県より委託を受け、運営しております。

会場で研修医に直接話が聞ける

講師：野口 紗永 医師 研修医1年目  
神奈川県立足柄上病院（横浜市立大学出身）

講師：青木 沙弥佳 医師 研修医1年目  
横須賀市立総合医療センター（東海大学出身）

講師：太田 哲史 医師 研修医2年目  
関東労災病院（横浜市立大学出身）

申込はこちらから

QRコード

表記の二次元コードから  
必要事項を記載してください。

# 1 - 2 医師不足診療科に関する意識啓発セミナー

- 県内で医師の養成が特に求められる指定診療科の業務内容やその魅力等の情報発信を行い、医学生・医師がスムーズに診療科の選択が行えるよう支援する。

日時	令和7年11月1日（土）10:45～16:20
会場	AP横浜 ※オンライン併用
対象者	全国医学部学生、研修医
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>医学生に対するセミナー (キャリアパスについて、地域枠の先輩医師からの講演)</li><li>ハンズオンセミナー（現地参加のみ）</li></ul>

参加形態	参加者数
現地	12名
オンライン	12名

**研修医/医学生の方へ**

**診療科魅力  
発見セミナー**

**2025.11.1 土 10:45-16:20  
in AP横浜 (4F) 受付開始10:15~**

**第1回スケジュール**

内 容	時 間	内 容	時 間
内科・総合診療科 魅力発見セミナー	10:45～13:25	内科・総合診療科 ハンズオンセミナー	10:45～開催挨拶 10:47～内科・総合診療科 魅力発見セミナー
診療科を選んだ理由、魅力を語る	30分で学べる体験型セミナー	30分で学べる体験型セミナー	11:30～内科ハンズオンセミナー
【講師】 貝原 俊樹 医師 循環器内科 聖マリアンナ医科大学	＜貝原医師講演＞ 内科ハンズオンセミナー Code Blueの先にある技術 ～カテーテルハンズオン体験～	【講師】 日比野 功 医師 総合診療科 海老名総合病院	12:00～総合診療科ハンズオンセミナー
【講師】 日比野 功 医師 総合診療科 海老名総合病院	＜日比野医師講演＞ 総合診療科ハンズオンセミナー ～患者中心の医療～	【講師】 小川 史洋 医師 救急科 横浜市立大学	12:30～ランチ会（軽食付き） 13:20～閉会挨拶
*ハンズオンセミナーは、講師の先生方の手技を見て頂きます。公演時にお手伝い頂く方（10名ほど）を現地にて募集致しますので、ご協力頂けますと幸いです。			

**第2回スケジュール**

内 容	時 間	内 容	時 間
救急科・麻酔科 魅力発見セミナー	13:30～16:20	救急科・麻酔科 ハンズオンセミナー	13:30～開催挨拶 13:32～救急科・麻酔科 魅力発見セミナー
診療科を選んだ理由、魅力を語る	30分で学べる体験型セミナー	30分で学べる体験型セミナー	14:45～救急科ハンズオンセミナー
【講師】 小川 史洋 医師 救急科 横浜市立大学	＜小川医師講演＞ 救急科ハンズオンセミナー ～救急災害診療の初療手順～	【講師】 脇部 真理子 医師 麻酔科 横浜市立大学	15:15～麻酔科ハンズオンセミナー 15:45～質疑応答 16:15～閉会挨拶
【講師】 脇部 真理子 医師 麻酔科 横浜市立大学	＜脇部医師講演＞ 麻酔科ハンズオンセミナー ～30分でコツがわかる気管挿管～	*ハンズオンセミナーは、講師の先生方の手技を見て頂きます。公演時にお手伝い頂く方（10名ほど）を現地にて募集致しますので、ご協力頂けますと幸いです。	
【参考】 令和7年10月31日（金曜日）17時までに以下URLまたは右記QRコードより参加予約をお願いします。 <a href="https://www.residentnavi.com/rnfair/310">https://www.residentnavi.com/rnfair/310</a>			

**参考**

【お問い合わせ】  
令和7年度神奈川県地域医療支援センターイベント業務運営事務局 TEL03-4565-5101  
MAIL:d.yoshitome@medical-principle.co.jp 【月～金の平日 10:00～17:00（土曜・日曜・祝日を除く）】  
令和7年度神奈川県地域医療支援センターイベント業務運営は株式会社メティカル・プリンシップ社が神奈川県より委託を受け、運営しております。

# 1 - 3 医学生、研修医等をサポートするための会

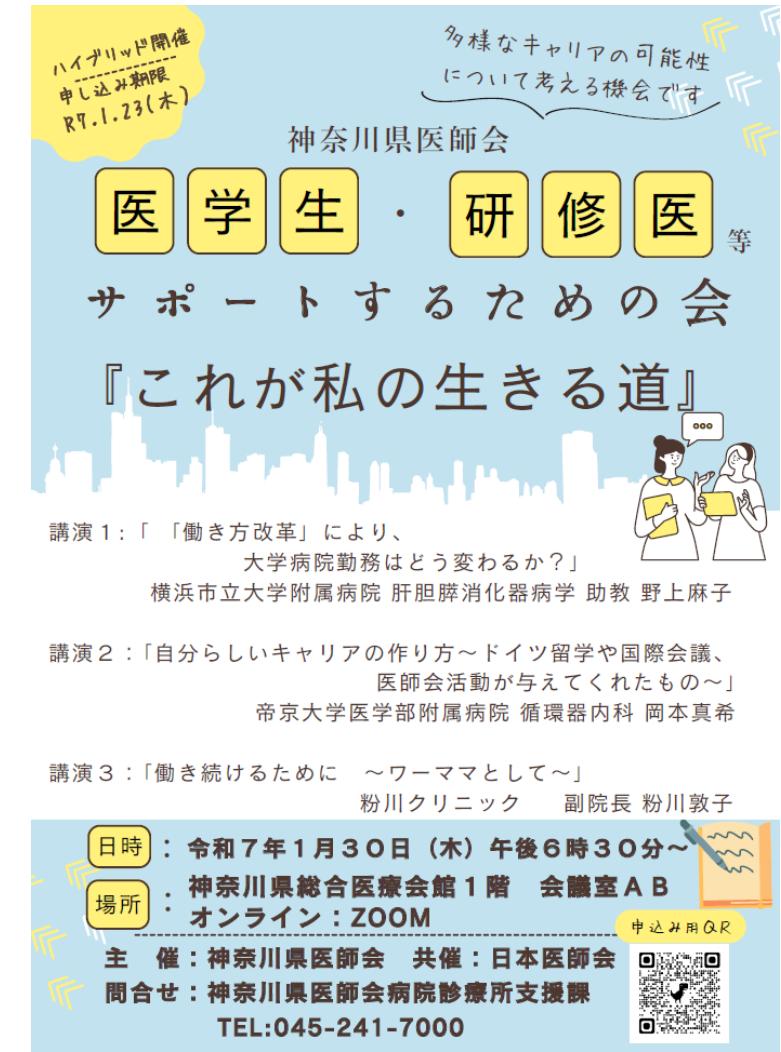
- 女性医師のキャリア形成と継続支援を目的に、医学生や研修医など若い世代へ男女共同参画やワークライフバランスの啓発を行っている。

日時	令和7年1月30日（木）18:30～
会場	総合医療会館1階 会議室AB
対象者	医師、研修医等
内容	若い世代の医師や医学生に向けた、先輩医師からのキャリアや働き方についての講演

参加者	参加者数
医学生	19名
若手医師	6名
その他	29名

※右チラシは令和6年度実施のもの

Kanagawa Prefectural Government



# 1 – 3 神奈川県初期臨床研修医総合オリエンテーション

- 神奈川県内の臨床研修施設において臨床研修を行う医師に対して、充実した研修を行うことにより、県民の医療の向上や地域医療連携推進の一助となり、研修会を通じて研修医相互の連携を図る

日時	令和7年4月4日（金）15:30～17:05
会場	Web形式
対象者	1年目臨床研修医
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>医学生に対するセミナー (キャリアパスについて、地域枠の先輩医師からの講演)</li><li>ハンズオンセミナー（現地参加のみ）</li></ul>

参加者	参加者数
臨床研修医	561名

## 令和7年度初期臨床研修医総合オリエンテーション プログラム

開催日時：令和7年4月4日（金）午後3時30分

開催方法：Web（ZOOM）形式 ※配信元：神奈川県医師会（県総合医療会館2階災害救護本部室）

（司会・進行）  
神奈川県医師会  
理事 久保田 賢

時間	分	項目	演題名	講師等
15：30～15：33	3		開会挨拶	神奈川県医師会 会長 菊岡 正和
15：33～15：38	5		ビデオメッセージ	日本医師会 会長 松本 吉郎
15：38～15：48	10	講 義	神奈川県の地域医療提供体制（仮）	神奈川県医師会 理事 磯崎 哲男
15：48～16：13	25	講 義	研修医が知っておきたい診療報酬ABC（仮）	神奈川県医師会 理事 藤倉 寿則
16：13～16：43	30	講 義	医療安全対策 ～医事紛争にならないために～（仮）	神奈川県病院協会 会長 吉田 勝明 神奈川県医師会 医事紛争特別委員会委員 横浜鶴見リハビリテーション病院長
16：43～16：58	15	講 義	あってよかった ～困った時の医師会～（仮）	神奈川県医師会 理事 小松 幹一郎
16：58～17：03	5		ビデオメッセージ	日本医師会 副会長 釜淵 敏
17：03～17：05	2		閉会挨拶	神奈川県医師会 副会長 恵比須 享

## 2 令和8年度のイベントについて

# 令和8年度イベント実施に係る基本方針（案）について

- 令和8年度の県実施イベントについても、**卒前プランに基づき実施する。**
- 県や関係団体もイベントを複数実施していることから、**連携をできる部分から連携してはどうか。**
  - ・ 例えば、大学の診療科医局・教室等や関係団体とはどのような連携をすることができるか。
- 専攻医確保対策のために、イベントを実施してはどうか。
  - ・ 例えば、総合診療や外科、産婦人科など、指定診療科の中でも、どのような診療科が考えられるか。

説明は以上です。